

Real

Alumni Association

明海大学浦安キャンパス

● 同窓会緑風会報

特集 不動産学部OG

キャリアウーマン座談会

緑風会

懇親パーティのご案内



ホームページ http://www.meikai-rea.jp/

ご挨拶

緑風会の皆さん、新年おめでとうございます。

平素、緑風会の組織が発展し、活動が活発化していることを大変心強く思っています。

2013 年が皆さんにとって一層の飛躍の 1 年となることを心から 祈念いたします。

明海大学不動産学部は 2012 年度で創設 20 年を迎えました。 皆さんの1期1期の積み重ねを礎として、

記念すべき 20 期生が現 1 年生として、日々学修に励んでおります。

これもひとえに、在学生として、また、卒業生として多面的に不動産学部に参画し、そして、支えていただいた皆さんのおかげです。紙面を借りて、衷心より感謝の意を表します。

この 20 年間は、日本で不動産学部が存続しうるか、いわば社 会実験の期間であったと言えます。

明海大学不動産学部はその答えが "Yes" であることを実証しま した。このことの誇りを皆さんとまず共有したいと思います。

20年の節目に林亜夫先生から学部長を引き継いだことを重く受け止めています。

学部の存続という外形に拘って答えを出したこれまでの 20 年の成果をもとに、これからの 20 年間は内なる不動産学の確立を通じて最高学府の所以を示し、もって不動産学部の社会的プレゼンスを確実なものとする期間と考えています。

これからの 20 年は不動産学部の卒業生が不動産実務界ほかでいよいよ活躍し、枢要な地位を占める期間でもあります。緑風会と不動産学部が連携して社会貢献し、敬意を以って評価される存在となりたいものです。誇りと目標を共有してともに歩んでいきましょう。

明海大学不動産学部学部長 中城 康彦

GREETINGS



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。 平成 25 年の新春を迎 えるにあたり、卒業生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申 し上げます。

私は第 19 回評議員会におきまして、第 5 代緑風会代表を仰 せつかりました不動産学部4期生の松島と申します。

さて、不動産学部同窓会として 1996 年 3 月に設立された緑 風会も多くの皆様の支援のもと今年で17年目迎えます。

緑風会では大学を卒業した後も、大学とのつながり、卒業生 同士のつながりを持てる場を積極的に提供することを目的とし ております。

本年も1人でも多くの卒業生が本会の活動を通して、母校の 発展、不動産学部卒業生の社会での活動に貢献することがで きるよう柔軟かつ多彩な事業を目指し活動してまいります。

今後とも、皆様の更なるご支援ご協力を心よりお願い致しまし て新年のご挨拶とさせていただきます。

緑風会代表 松島 孝夫



緑風塾 Ryokufu-juku

1、緑風塾の紹介

緑風塾は明海大学浦安キャンパス同窓会緑風会の下部組織 です。

緑風塾は、「知識」や「情報」といった財産をより多くの皆様と 共有し、財産を創造し続けたいという理念があります。 この理念のもと緑風塾では2つのビジョンを掲げ活動してお ります。

- ①学習の場を創造し、より多くの人からより多くの人に知識や 情報をシェアし、会員が楽しみながら成長し続けること。
- ②各会員の個の英知を結集し、強い明海大学を緑風塾から創 造すること。

2、活動内容

緑風塾では、知恵の輪プロジェクトと情報の輪プロジェクトを 遂行します。

知恵の輪プロジェクト

寺子屋会や研修会等を通じて不動産経営、投資、建築、証券 化、税金、M&A等の知識を、勉強会を通じて知恵の輪を構築 することを目的とします。寺子屋会は、卒業生が中心となって 1時間程度の勉強会であり、研修・講演会は、毎回ゲストをお 呼びしての勉強会になります。

情報の輪プロジェクト

全国・世界の不動産実務に関する情報を、会員同士に繋げる ことを目的とするプロジェクトです。

> 緑風塾の会員を希望される方は メールにて申し込み受け付けております。 ryokufu.juku@gmail.com

.

0

0

. (

.

0

緑風会

懇親パーティーについて

今年で不動産学部卒業生は、4714名になりました。 多方面で活躍されていると拝察しております。

不動産関連業以外に就かれている方の情報交換の場(名刺交換)を 設ける事を主な目的としてパーティーを行います。

恩師の先生方もご出席してくださいます。

皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますようお待ちしております。





日時 2013年3月1日(金曜日) 19時30分~21時30分 有楽町カフェ&ダイニング by ROYAL

場所 東京国際フォーラム AブロックB1 千代田区丸の内3-5-1 IR有楽町駅徒歩1分 TEL:03-3211-2205

会 費 男件 2.000円 女性 1.500円 ※参加は卒業生本人のみとさせて頂きます

申込方法

申込アドレスに下記必要事項を入力してメールにて申込してください。 締切日以降に確認のメールを差し上げます

(パソコンからの受信を出来るようにしておいてください)

●件名● 緑風会パーティー参加希望

①氏名 ②学籍番号(封筒の宛名ラベル明記)

③携带番号 ④勤務先業種

同窓会事務局

fudousan@meikai.com

締切日 2013年2月20日(水)

- ※キャンセルの場合は3日前までに必ずご連絡ください。
- ※参加は卒業生本人のみでご家族での参加はご遠慮頂いております。
- ※参加費は当日受付にてお支払いください。

テーマ 提案書作成の基礎

ビジネス基礎 勉強会のお知らせ

緑風塾から勉強会「提案書作成の基礎」開催のお知らせ致します。本テーマ の勉強会を通じて「論理的思考力」「仮説思考力」「紙媒体における伝え方」 等の知恵を皆様と共有させて頂けたら幸甚です。

開催日時 2013年3月1日(金曜日) 18時30分~19時30分

開催場所 「有楽町カフェ&ダイニング by ROYAL」 東京国際フォーラム AブロックB1(地下1階) 千代田区丸の内3-5-1

電話番号 03-3211-2205

(開催店舗の電話番号であり、緑風塾の電話番号ではありません)

参加費500円※19時30分からは、緑風会パーティーを実施します。

● ビジネス基礎講座第1回目の講座概要

提案書の作成基礎はアソシエイト時代に修得するスキルになります。講師 自身はマネージャー時代に大手コンサル会社出身の先輩からこのスキル 教えて貰い感動した覚えがあります。この感動を皆様と共有したいという 想いからこのテーマにさせて頂きました。

申込方法---

以下のメールアドレスに、締切日内に必須事項を記入のうえご送信下さい。

メ ー ル oryokufu.juku@gmail.com

締 切 日 ●2013年2月16日(土曜日)

必 須 事 項●①氏名②住所③メールアドレス④電話番号⑤勤務先名 ご留意事項 ●キャンセルの場合は3日前までにメールを下さい。

- ※申込頂いた方には、参加確認書のメールをさせて頂きます。
- ※座席に限りがありますので、ご希望をお受けできない場合があります。

緑風塾の紹介

緑風塾は、不動産学部の同窓会である緑風会の下部組織になりま す。不動産学部卒業生の約5,000名弱の皆様と「経営、税金、不動産 投資、建築、証券化、M&A」等の勉強会を通じて繋がりを強くしてい く所存です。

ご替同頂ける方は是非緑風塾の会員希望の旨のメールを上述の メール宛先までご連絡頂けたら幸甚です。



Career woman round-table talk

特集 キャリアウーマン 座談会

~女性視点からみた家庭と仕事の両立~

不動産学部は女性が2割弱と決して多くはありませんが、設立20周年を 向かえ、各方面で活躍するOGは年々ふえています。女性は出産や子育て も経験するなど、男性とはまた違った人生経験を重ね、それゆえの悩みを 抱えたり女性ならではの処世術なども必要になってきます。現在キャリア ウーマンとして活躍する不動産学部OGに集まってもらい、「女性視点から みた家庭と仕事の両立」をテーマに、大いに語ってもらいました。



出席者



小池宏美さん ユニオン測量(株)勤務。 土地家屋調査士。子ども2 人。夫も不動産学部OB。



不動産会社、IT関連企業 などを経て、The Mathworks勤務。新婚。



一般社団法人日本不動産 研究所勤務、不動産学部 非常勤講師。子ども1人。



不動産会社、測量の仕事 などを経て、現在、区役所 勤務。



都内の不動産会社勤務 後、父が経営する「いばら き不動産」に勤務。



明海大学院、早大院を経 て、一般社団法人日本不 動産研究所勤務。

キャリアウーマン座談会

女性視点からみた家庭と仕事の両立 –

子供がいることが不利になるときも。 でも、「女性」であることが強みにもなる。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。女性 の社会進出は年々進んでいるようですが、みなさんのようなキャリアウー マンでも「女性」であることが不利だと感じることはありましたか?

小池 いっぱいありますよ(笑)。土地家屋調査士の資格をとって不動産 業界に入りましたが、なんかあると「女だから」みたいな視線を感じまし た。マンションの建築現場だと、監督さんから「何しにきたんだ」という厳 しい視線を注がれ、工期が遅れているとさらにピリピリしていて、ちょっと 声をかけると「うるさいっ!」って言われたりしたこともありました。

門脇 建築職として区役所で勤務していますが、建築職は男性の割合が 多いんです。土木職も同様で男性が多い職場です。なので女性が窓口対 応をする時に、ごくたまに厳しくあたってくる人もいます。

東條 私は前の会社でお客様のクレーム処理を受けることがありまし た。すると「あなたの上司を出せ!」とよく言われました。その部署では私 の役職が一番上だったので「私が上司なのですが……」と言っても納得 してもらえないんですね。結局、頼りにされるのは男性なんだなって思い ました。福利厚生が充実している会社でしたが、子供がいる女性は「子供 がいるから責任のある仕事を渡せない」とふつうに言われちゃうんです ね。そのうちだんだん仕事がなくなっていくんです。

曹 私も入社して半年は子供がいるという理由で仕事がありませんでし た。5時ちょうどに帰る生活がずっと続いて「私はここにいなくてもいい んじゃないの」と思いました。さすがに耐え切れなくなって「もっと什事を







ください!」と上司に訴えたところ、徐々に大きなプロジェクトを任される ようになりました。今思うと、会社は私に配慮してくれていたんだと思い ますけど、当時はそんな余裕もありませんでした。

韓 不動産業界は残業も多くて遅いときには10時になることも。同じ 会社のなかでも日本人と中国人を比較すると日本人のほうが遅くまで 什事をします。会社の先輩がたまに早く家に帰ると奥さんに怒られるそ うで、わざと飲んで遅く帰ったりしているそうです(笑)。今は独身だから いいかもしれませんが、この先不安になることもあります。

鈴木 確かに女性だからと不利な面もありますが、武器にもなるかなと も思っています。私は親が経営する不動産会社に勤めていて、父である 社長以外はみんな女性なんです。ほかの不動産会社をあちこち回ってき たお客様はうちに来ると「ほかは男性で冷たかったけどここは雰囲気が 温かいね」と言ってくれる。売買だと奥様が主導権を握ることがほとんど なので、そこでインテリアとかキッチンに関して女性ならではの視点でア ドバイスができるとポイントがすごく上がるんですね。なので、私は女性 であることをあえて強みと考えて仕事をしています。

女性の場合、結婚したあとに「専業主婦」になるという選択肢も あったと思います。結婚している方々はなぜ仕事を続けようと思ったの ですか?

東條 専業主婦は選択肢のなかに入っていなかったですね。というの も、私の母がずっと仕事をしていたので、それが当たり前だと思っていま した。「仕事をしているほうが綺麗なままでいられるのでは」という女性 としての思いと、専業主婦になったとしても、料理を作っても感謝される のは最初だけで、そのうちそれが当たり前になっていくんじゃないか。自 分が評価されるのは仕事ではないか、という思いがありました。

キャリアウーマン座談会

女性視点からみた家庭と仕事の両立 —

小池 私の場合、母が専業主婦でした。子供が学校から帰るとそれを迎えるのは母親だと思っていて、自分もそうなるものだと思っていました。独身のときは働けても子供がいると仕事を続けるのは難しいのではと考えて、大学でも副職のための宅建取得に励みました。いざ仕事を始めてみると、専業主婦になって家でジーパンにTシャツでいるより、自分にお金をかけてそれなりにおめかししていられるならそのほうがいいのかなと思い仕事を続けました。

曹 今でこそ中国は多少裕福になって専業主婦をする人が出てきましたが、私が小さい頃は「専業主婦」という概念そのものがなくて、男女とも仕事をするのは当たり前で家事も2人で協力していました。なので、結婚して仕事を続けるのはごく自然のことでした。



門脇千聡さん





子供と少し離れているくらいが 健康的かも。ドシンとした強さが 生まれてきました。

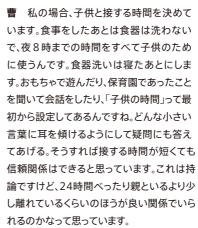
――女性が仕事を続けていくなかで、やはり もっとも大変なのは子育てとの両立だと思い ます。やはり苦労されていますか?

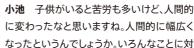
曹 保育園に預けたのは子供がまだ4か月のときで、当時私は大学に通っていてとても 罪悪感を抱えていました。「なんて最悪なお母さんなんだろう」って泣きながら学校に 行っていましたね。仕事をするようになってプロジェクトも任せてもらえるようになると両立するのもだんだん難しくなって、結局子供が5歳のとき、1年だけ中国の実家に預かってもらいました。

小池 私は実家が近くにあるので泣きついてみてもらいました。私の同僚に明海大学日本語学科卒で女性の中国の方がいるんです。日本人の同僚と結婚して子供がいるのですが、2人とも実家が離れているので、もし子どもが熱を出したりすると奥さんが休まないといけないって言うんですね。女性のほうが言い訳として休みやすいので。でもお客さんとのアポイントがすでに入っていたり納期

もあったりするので、どうしても休めないときがある。そのときは心を鬼にして保育園に預けるそうです。家で体温を測って多少オーバーしても元気そうなら預けてしまう。そういう苦労は女性ならではかもしれません。実家のサポートや会社の理解がないと両立はなかなか難しいのが現実かもしれません。

鈴木 仕事をしているとどうしても子供と接する時間が減ってくると思いますけど、子供との時間はどうしているんですか?











してドシンと構えていられるようになった気がします。あと、今までは何かあるとパニックになっていたのが、「どうしようっか」と具体的な解決策を考えられるようになった気がします。あと子供から教えられることも多いですね。私がキリキリしていると「ママ、イライラしないで」って言われちゃうんです。見ていないようで見ているし、変なことできないなって思いますね。

東條 結婚している同僚の話ですけど、会社で感じるストレスと家で感じるストレスは違う、と言っていました。会社のストレスはどんどん積み重なっていくものだけど、家でもストレスは感じるけど会社のストレスのように積み重なるものではないと。新しい何かが生まれる場所だ、と言っていたのが印象的でした。

不動産学部OG

キャリアウーマン座談会

女性視点からみた家庭と仕事の両立 —

仕事をすることできっと何かが見つかる。 もつべきものは「理解ある旦那さん」。

一一今後の夢や目標はありますか?

韓 私は8年間も不動産について学んでいたので、不動産の仕事に就きたくて仕方がありませんでした。幸いにも日系企業が中国になどに進出する際のお手伝いやコンサルティングをする仕事に就くことができ、今はすごくやりがいを感じています。でも、金融もおもしろいかなと思っていて、将来はもしかしたら違う分野の仕事をしてみたくなるかもしれません。

鈴木 今は賃貸や売買仲介のお仕事を行っておりますが、今後は父が行っている用地仕入や競売関係の仕事なども学べたらと考えています。

門脇 私は公務員ですが、別に安定がほしくてこの世界に飛び込んだわけではないんです。今、建築職として測量や建築物、契約事務とか幅広いことを学んでいて、将来的には測量士とかファイナンシャルプランナーの資格取得も考えています。

曹 私は今大学で非常勤講師をしていてます。でも大学生だと授業だけの関係なんですよね。私、熱いところがあるからもっと深いつき合いをした

いなと思っちゃうんです。高校とか中学の先生もいいかなぁなんて思いますね。

東條 私は今は数値解析とか理系の仕事をしていますけど、実は宅建の 資格をもっているんです。将来はそれを活かしてアパート経営なんていう のもいいかななんて思います(笑)。

小池 私は英語を身につけたいです。

東條 今の学生に何かアドバイスするとしたら「とりあえず仕事してみたら」という感じですね。私、仕事をするまで何をやりたいか全然わからなかったんです。いろんな会社も転々としましたが、一生懸命仕事をするのが楽しくなってきて、自分のやりたいことも出てきたんです。だからあまり深く考えずにとりあえず働いてみるだけで一歩先に進めると思うんです。

小池 それはあるよね。自分のやりたいと思っていたことが実際は違ったとかね。

曹 今回のテーマの「家庭と仕事の両立」で思ったことですけど、両立でい ちばん大事なのは旦那の協力ですよね。



不動産学部OG ___

キャリアウーマン座談会

← 女性視点からみた家庭と仕事の両立 —

東條 そうそう。私の主人は海外の人で、女性が仕事をするのに理解のあ る人だから仕事ができている面は大きいと思います。彼は料理ができない ので私が料理係なのですが、疲れているとお惣菜を買ってチンして出すだ けというのもありますけど、それに対して彼は一切文句を言わないんです。 そういう余裕を日那さんがもってくれないと女性が仕事を続けるのは厳し いかもしれません。

門脇 結婚前に「家に入ってくれ」と言う男性だったら、仕事をしたい女性 の場合、結局うまくいかないかもしれませんね。

曹 自分の意思で家庭に入るのと強制的に家庭に入るとのでは気持ちも 全然違いますからね。

――結論としては、もつべきものは「理解のある旦那さん」ということでよ ろしいでしょうか。

一同 はい!(深くうなずきながら)



座談会を終えて

皆様は素直に自分の考えを述べ、とても楽しい座談会でした。 話題の中心はやはり働く女性の永遠の課題であり、「どうした ら家庭と仕事の両立がうまくできるか」のことでした。この座談 会を通じて、働く女性の悩みは万国共通であることを改めて 感じました。あまりにも盛り上がり、時間が経つのがあっという 間でした。もし機会があったら、もう一回このようなキャリア ウーマン座談会を行いたいです。



2012年度 決算と予算

緑風会 2011年度決算

単位(円)

項目	2011年度予算	2011年度決算
会報発行費	990,000	816,272
会議費(評議員会・理事会の交通費含)	450,000	601,882
事務管理費	200,000	226,740
慶弔費	30,000	0
交通費	30,000	0
事業費※	1,080,000	1,138,685
予備費	20,000	0
合計	2,800,000	2,783,579

※事業費 内訳

●不動産緑風会支援●宅建サークル支援

無料不動産相談会

●緑風塾支援

●異業種パーティー費

●不動産学部講義において●リーフレット作成

●H Pリニューアル

●退職教員表彰 ●資格取得奨励

OB講演

緑風会 2012年度予算

単位(四)

WANT -0 1/217	+1=(1 1)
項目	2012年度予算
会報発行費	900,000
会議費(評議員会・理事会の交通費含)	550,000
事務管理費	200,000
慶弔費	30,000
交通費	30,000
事業費※	1,070,000
予備費	20,000
合計	2,800,000

※事業費 内訳

- ●不動産緑風会支援 ●異業種パーティー費
- ●緑風塾支援
- ●不動産学部講義においてOB講演
- ●退職教員表彰
- 無料不動産相談会
- 資格取得奨励

INFORMATION

無料不動産相談会を実施しました

昨年11月、「無料不動産相談会」を明海祭にて実施しました。 今年で3回目の相談会ですが、今回は開始早々相談者もお越しに なり盛況のうちに幕を閉じました。

今回は大学の卒業生のみならず、卒業生のご親族の方や、近隣在 住で複数回お越しいただいているお客様も来訪し、回数を重ねる

ごとに充実さを増しているように感じられました。緑風会では、このような地域や卒業生向けの貢献事業を、継続して実施していきたいと思います。





申請のお願い



デザインコースができ、多くの卒業生が出ていく中で、卒業後、 二級建築士または、一級建築士の資格を持ち活躍をされている かと存じます。

今回、学部からのお願いといたしまして、二級建築士または、 一級建築士の保有者数を管理したく、本年リニューアルさせていただきましたHPより申請していただきたくご協力をお願いする次第でございます。

毎年、資格取得支援金を行っております今年、資格に挑戦し申請いただければ支援金を支給しております。

詳しくは、明海大学不動産学部緑風会ホームページをご覧 ください。

http://www.meikai-rea.jp/ryokufu_kai/unei/shikaku.html

2012年度 評議員

1期:吉池豪、阿部日出男、酒井上、戸田友紀子

2期:小田倉憲一

3期:齋藤豊、宋杰

4期:渡邊昭仁、齋藤哲生、田村康史、鷲見奈奈海

富樫真、向井順哉

5期:久保ノ谷淳、高橋秀輔

7 期:竹内靖治、上條保美、顧亜星

8 期:藤坂篤史

10期:白井慶太

12期:持田裕司、関根健太

13期:登玉健太、柏木俊也

14期:石井善弘、市川友博

2012年度 理事

代表 松島孝夫(4期)

副代表 小畑昌也(2期)

副代表 石川崇之(7期)

事務局担当理事 小野文章(2期)

理 事 道下直明(6期)

理 事 小池宏美 (8期)

理 事 曹雲珍(8期)

理 事 西岡伸行(2期)

理事 小谷地あゆみ(7期) 顧問 本間勝(1期)

理 事 後藤智(8期)

理事門脇千聡 (13期) 理事 津賀国栄(15期)

理 事 伊藤憲(1期)

顧 問 佐藤仁思(1期)

顧問兼監事 渡辺孝之(1期)

http://www.meikai-rea.jp/ 緑風会ホームページ









昨年は、金環日食・ロンドンオリンピック、山中伸弥氏がノーベ ル医学生理学賞と年末に衆議院議員総選挙で自民党が単独 で絶対安定多数を確保し大勝で、与党に返り咲き、日本の景 気が良い方向へ進むことを期待したい1年でございます。

明海大学不動産学部同窓会では昨年、ホームページやリーフ レットのリニューアル、昨年11月、「無料不動産相談会」を明海 祭にて実施し地域や卒業生向けの貢献事業を、継続して実施 していきたいと思います。

なにかご意見等がございましたら是非ともお知らせください。 (広報·IT委員会)

> メールアドレス ryokufukai@meikai.com

平成25年1月31日発行

発行:明海大学浦安キャンパス同窓会緑風会 印刷製本:(株)弘文社 デザイン:(株)マキア